

1. 実施内容

■ 総合防災訓練の実施

令和2年10月4日、北部地区において実施。台風接近に伴う大雨による土砂災害の危険を想定し、防災ラジオ等を活用した情報伝達訓練、高齢者等への避難支援を併せた避難訓練、感染症対策を考慮した避難所設営訓練等を行った。

■ 防災行政通信システムの運用

屋外スピーカー、防災ラジオ(全戸配布)及びエリアメールにより、情報伝達手段を確保。

■ ハザードマップの改訂

想定最大規模の降雨を前提とする洪水浸水想定区域等を反映させた新たなハザードマップ(防災マップ)を作成し、令和3年7月に各世帯に配布。配布に先立って、6月に町内10地区で説明会を開催し、防災マップの説明とともに、自主防災の重要性等の啓発を行った。

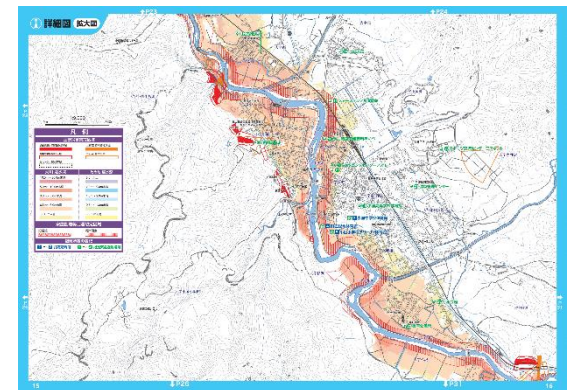
2. 状況写真



総合防災訓練の実施



全戸配布の防災ラジオ



ハザードマップの改訂